

【俳句部門】

- 最優秀賞 ひまわりが 空^{そら}を見るよう 夢^{ゆめ}を見る 高橋 響
- 優秀賞 おはようが こだまする町^{まち} 夏帽子^{なつぼうし} 松波 壽子
- 優秀賞 亀^{かめ}鳴くや 長寿^{ちやうじゆ}を保つ^{たも} 好奇心^{こうきしん} 高野 昇
- 優秀賞 夏の空^{なつそら} 夢^{ゆめ}を語^{かた}った 帰^{かえ}り道^{みち} 川口 凜
- 佳作 あと少し^{すこ} 春^{はる}にはきつと 花^{はな}が咲^さく 北村 緋理
- 佳作 春^{はる}が来^きて 夢^{ゆめ}に向^むかって 歩^{ある}き出^だす 高宮 暖
- 佳作 つつが 恙^がなく 金婚^{きんこん}迎^{むか}え 菊^{きく}の酒^{さけ} 小野 薫
- 佳作 よるこ 歡^こびも 涙^{なみだ}も降^ふらせ 蟬^{せみ}時^し雨^{ぐれ} 園田 彩華
- 佳作 ゆらゆらゆら 藻^もをかき分^わけて 金魚^{きんぎよ}の目^め 伊藤 白雲

【川柳部門】

- 最優秀賞 朝刊ちようかんを 開ひらくと今日きょうも 新あたらしい 木股 昭
- 優秀賞 日々新ひびあらた 海馬かいばの森もりは 気きぜわしい 加藤 瞳子
- 優秀賞 手てを伸のばせ まだ見みぬ星ほしを つかむんだ 下崎 陽音
- 優秀賞 種たねをまく 花なほひら開ひく日ひを 夢ゆめにみ見て 丸林 亜弥
- 佳作 又あした明日 其ひとことの一ひと言ことで 霧きり晴はれる @つくし
- 佳作 逃にげないで 自じぶん分ぶんを好すきに なるために 榊 夏恋
- 佳作 夢ゆめくらい いくらあっても いいもんね 東島 佳帆
- 佳作 温おんだんか暖か化 子こらの未みらい来らいを 壊こわすまい 小山 充子
- 佳作 手てのひらに つかむ未みらい来らいの 可かのうせい能せい性 渡部 咲陽子

【子ども部門】

最優秀賞 さいゆうしゅうしゅう なつのそら のってみたいな しろいくも 村瀬 結香

優秀賞 ゆうしゅうしゅう ねこちゃんと いっしょはなして みたいんだ 白澤 歩武

優秀賞 ゆうしゅうしゅう かんがえる ち地きゅうをえがおに したいから 三林 寿羽

優秀賞 ゆうしゅうしゅう ばくだんを おかしにすりかえ ふらせたい 木邑 遥

優秀賞 ゆうしゅうしゅう かな叶えるぞ メジャーリーグで ホームラン 臼井 結輝

優秀賞 ゆうしゅうしゅう おんだんか温暖化 せつでん節電をして へ減らすんだ 河合 志音里

優秀賞 ゆうしゅうしゅう すずむし鈴虫と いっしょ一緒に かな奏でる ハーモニー 松尾 星花

佳作 か さく作 きぼうはね くるしいやまい なおしたい 河本 真幸

佳作 か さく作 かたづけだ じぶん自分でやるぞ ピカピカに 森田 陸斗

佳作 か さく作 えがお あか笑顔ふえ まち明るいまちにならばいい 横井 桐花

佳作 か さく作 ながればし きぼうをのせて とんで行く 水野 里香

か 佳 ^{さく}作 ドラえもん どこでもドアを くださいな 中村 咲恵

か 佳 ^{さく}作 ^{しっぱい}失敗も ^{きぼう}希望の ^{いちぶ}一部 ^{たいせつ}大切に 松本 桃佳

か 佳 ^{さく}作 ^{もくひょう}目標は ^{たっせい}達成すれば またできる 大鹿 桃佳

か 佳 ^{さく}作 ^{なつやす}夏休み ^{にゅうどうぐも}入道雲が おいしそう 杉山 理紗

か 佳 ^{さく}作 ^{あき}秋の ^{みち}道 ^はきれいな ^は葉っぱ ^{うつく}美しい 小林 みらい

か 佳 ^{さく}作 ^{みっかぼうず}こんどこそ 三日坊主 やめたいな 近藤 結衣子

か 佳 ^{さく}作 ^ね寝る ^{まえ}前に ^きいつも ^き聞こえる ^{かじ}家事の ^{おと}音 小林 宗祐

か 佳 ^{さく}作 やりぬいた! ^{おも}思わず ^で出てきた ^{わら}笑い顔 石川 翔大



第九回千種区俳句・川柳コンクール
～「目標・希望」をテーマに、自由に詠んでみよう～

選者

俳句部門	宮井 寛	先生(ともしび白珠句会事務長、北の風花代表)
川柳部門	荒川 八洲雄	先生(中日川柳会会長)
子ども部門	宮井 寛	先生(ともしび白珠句会事務長、北の風花代表)

応募総数

俳句部門	585句
川柳部門	506句
子ども部門	1,201句

☆たくさんのご応募ありがとうございました。

